

事前評価書

		年度	R3
		整理番号	
事業名・路線名等		道路改築事業 一般県道 <small>しんじょうやまがせん たしぶふき</small> 新城山香線 (田染路工区)	事業主体
所在地		<small>たしぶふき たしぶいけ</small> 豊後高田市田染路～田染池部	
事業概要	事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・ 平面・縦断線形及び視距不良を解消し、走行性、安全性の向上を図る ・ 観光地（富貴寺等）へのアクセス強化による観光促進を図る ・ 現道拡幅や一部バイパス整備により指定避難所へのアクセス強化や利便性の向上を図る 	
	事業内容	<p>【計画延長・幅員】 L=990m (BP+現拡)、W=5.5(7.0)m</p> <p>【道路区分】 第3種第4級 【設計速度】 V=40km/h 【計画交通量】 893台/日（令和12年度）</p> <p>【現況幅員】 W=5.5m※道路構造令を満足していない</p> <p>【交通量】 905台/日（平成30年11月 実測）</p>	
	事業費	C = 700百万円	
事業の実施計画	完成予定年	着手から7年（令和10年度）	
	事業段階毎の実施計画	<p>1年目 測量、調査、道路詳細設計</p> <p>2年目 構造物設計、用地測量、用地買収</p> <p>3年目 道路工事、用地買収</p> <p>4年目 道路工事、用地買収</p> <p>5年目 道路工事</p> <p>6年目 道路工事</p> <p>7年目 道路工事 完成</p>	
事業の必要性	必要性・緊急性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 線形及び視距不良、幅員不足により通行車両の走行性、安全性が低い（曲線半径R<50m：6箇所、視距<40m：7箇所、幅員不足：6箇所） ・ 観光地（富貴寺等）へのアクセス道 ・ 指定避難所（田染小学校、田染中学校）への避難経路 	
	整備効果	<ul style="list-style-type: none"> ・ 線形及び視距不良、幅員不足箇所の解消による走行性、安全性の向上 ・ 観光地（富貴寺等）へのアクセス強化 ・ 指定避難所（田染小学校、田染中学校）へのアクセス強化や生活道路としての利便性向上 	
事業手法・工法の妥当性	費用便益分析	<ul style="list-style-type: none"> ・ 通行困難区間の解消（一次改築）のため、観光振興や防災等の観点から評価【B/C=0.4（参考値）】 	
	工法の妥当性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路構造令等に適合した工法を採用 ・ 複数案の比較検討を行い、土量収支が図られ、施工性も良く、最も経済的なルートを選定 	
	コスト縮減	<ul style="list-style-type: none"> ・ アスファルト、砕石は再生材を利用 ・ 建設発生土を盛土材に利用 	
	環境等への配慮	<ul style="list-style-type: none"> ・ 国東半島県立自然公園や田染荘周辺に位置するため、関係機関（自然保護推進室・豊後高田市）と協議し自然環境や景観に配慮する ・ 地形改変を最小限に止め、事業地内で土量の収支を図る 	
事業実施環境	事業の実効性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 豊後高田市から要望書が提出されている（R3.6.2土木建築委員会あて） ・ 地元自治会も整備を望んでおり、地元の協力体制は整っている 	
	事業の成立性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 道路法第15条に基づき事業を実施 ・ 『安心・活力・発展プラン2015～2020改訂版～』、『おおいた土木未来プラン2015(改訂)』、『おおいたの道構想2015～改訂～』に基づき事業実施 ・ 社会資本整備総合交付金交付要綱に規定された事業内容、採択基準の要件に適合 	
	事業の特殊性	<ul style="list-style-type: none"> ・ 観光地（富貴寺等）へ向かう通行車両に配慮した交通規制等の施工計画を立案 ・ 六郷満山を巡る各種ツアーへの配慮など、観光シーズンにおける工程の調整が必要 	
対応方針		<ul style="list-style-type: none"> ・ 以上のとおり事業の必要性が認められることから、本事業を実施したい 	

事業箇所位置図

